

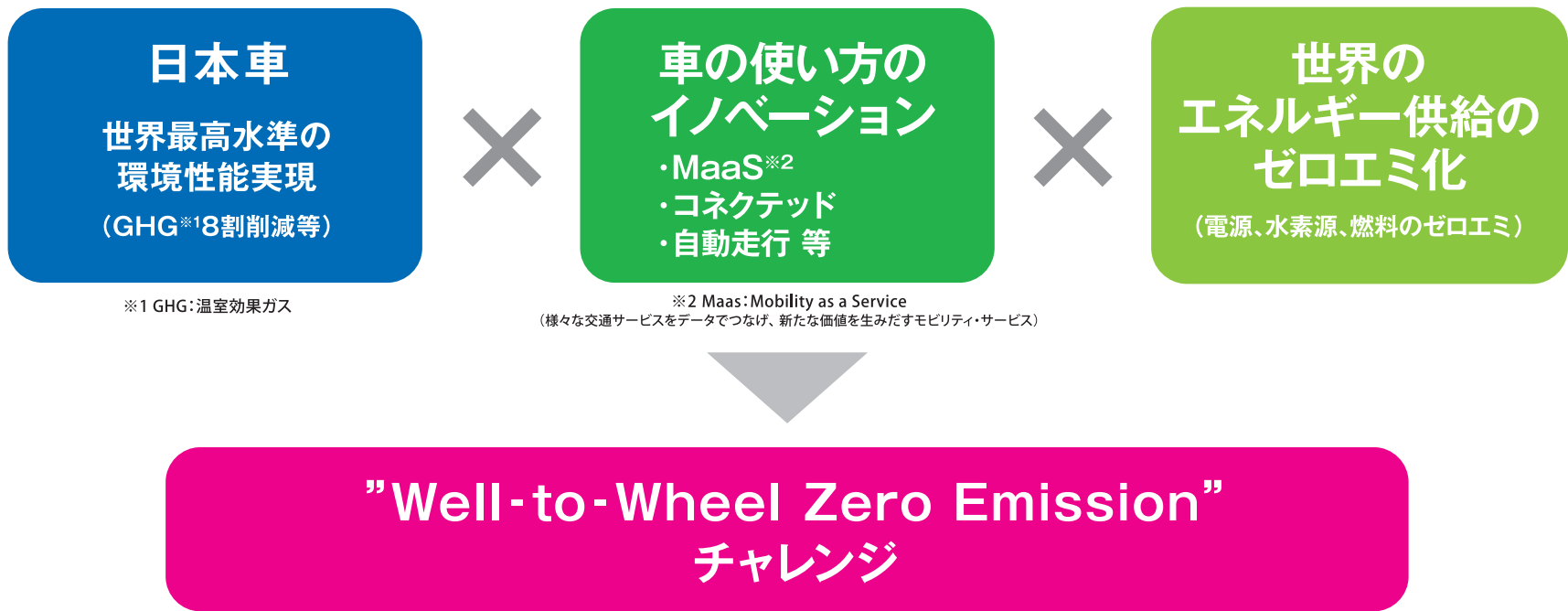
日本政府の長期ゴール・次世代自動車普及状況

世界に掲げる長期ゴール（2050 年に向けたxEV 戦略、日本から世界に）

2015 年末にCOP21で採択されたパリ協定に基づき、各国で地球温暖化対策が進む中、自動車によるその対策への貢献に期待が高まっている。自動車は、コネクティッド、自動化、シェア・サービス、電動化といった100 年に一度といわれる大変革を迎える「自動車新時代」に突入した。

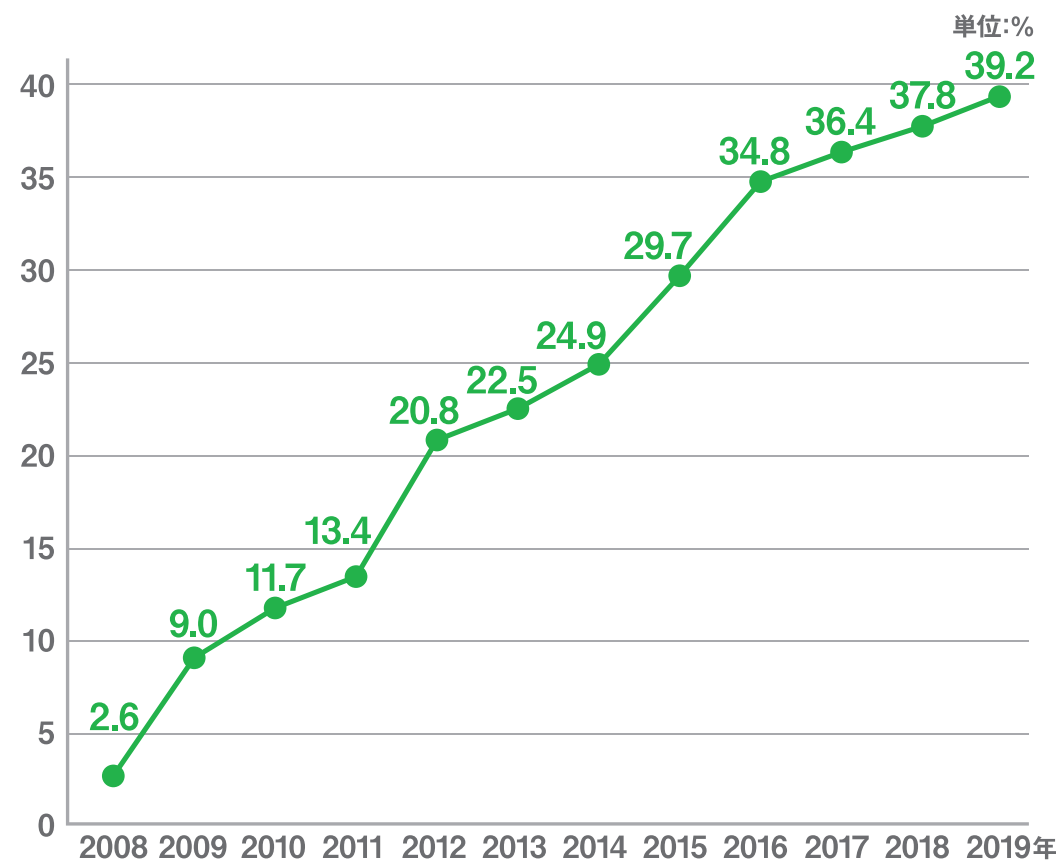
現在、日本は販売に占めるxEV（電動車：電気自動車（BEV）、プラグイン・ハイブリッド自動車（PHEV）、ハイブリッド自動車（HEV）、燃料電池自動車（FCEV））比率は約3 割、技術・産業・人材いずれもトップクラスである。これらを生かし、既に世界で約3 割のトップシェアを占める日本車のxEV 化を進め、世界の温暖化対策に貢献していく。

日本は2050 年までに、世界で供給する日本車のxEV 化を進め、世界最高水準の環境性能を実現し、究極のゴールとして、世界のエネルギーの製造から車の走行までの温室効果ガス排出をゼロにする"Well-to-Wheel Zero Emission"にチャレンジする方針を打ち出した。



出所:経済産業省「第2回自動車新時代戦略会議資料」(2018年7月)

日本の次世代自動車の普及状況 – 新車乗用車販売台数に占める次世代自動車の割合 –



出所:一般社団法人日本自動車工業会「日本の自動車工業2020」

2019年 新車乗用車販売台数(実績)	
430.1万台	
従来車	60.8% (261.4万台)
次世代自動車	39.2% (168.7万台)
ハイブリッド自動車	34.2% (147.2万台)
電気自動車	0.49% (2.1万台)
プラグイン・ハイブリッド自動車	0.41% (1.8万台)
燃料電池自動車	0.02% (685台)
クリーンディーゼル自動車	4.1% (17.5万台)



日本の次世代自動車

掲載車両はクリーンエネルギー自動車導入事業費補助金（CEV 補助金）の対象となっている代表的な車両例です。（2020年10月15日時点）
▶価格にはオプションは含みません。

電気自動車 BEV (Battery Electric Vehicle)

メーカー名 車 両 名 型 式	普通自動車			普通自動車		普通自動車	
	アウディ e-Tron ZAA-GEEAS	ジャガー I-PACE ZAA-DH1CA/ZAA-DH1AA	テスラ Model 3 RWDスタンダードレンジプラス ZAA-3L13	テスラ Model S ロングレンジ(Model S-3D1-L2S-87) 不明	テスラ Model X ロングレンジ(Model X-3D1-L2S-87) 不明	日産自動車 e-NV200 GX ZAB-VME0	日産自動車 リーフ e+ G ZAA-ZE1
一充電走行距離 (km)	405 ^{※2}	438 ^{※2}	409 ^{※3}	610 ^{※3}	507 ^{※3}	300 ^{※1}	570 ^{※1}
充電時間 (200V) 時間	約11(8kW充電)	15以上(6kW充電), 30以上(3kW充電)	8	14.7	14.7	8(6kW充電), 16(3kW充電)	約12.5(6kW充電), 約24.5(3kW充電)
充電時間 (80%充電) 分	約90	約85(50kW)	20 ^{※4}	20 ^{※4}	20 ^{※4}	40	60
メーカー希望小売価格 (税抜) 円	12,063,637	8,872,727	4,645,455	8,682,728	9,635,455	3,754,000	4,544,000
補助金交付額 千円	400(給電機能:無)	400(給電機能:無)	400(給電機能:無)	400(給電機能:無)	400(給電機能:無)	320(給電機能:有)	420(給電機能:有)
      							
※ワゴンもあり							
メーカー名 車 両 名 型 式	普通自動車			普通自動車		普通自動車	
	Groupe PSA Japan PEUGEOT e-208 Allure ZAA-P21ZK01	Groupe PSA Japan PEUGEOT e-208 Allure ZAA-P24ZK01	Groupe PSA Japan DS 3 CROSSBACK E-TENSE Grand Chic ZAA-D34ZK01	フォルクスワーゲン e-Golf ZAA-AUEAZ	本田技研工業 Honda e ZAA-ZC7	メルセデス・ベンツ EQC 400 4MATIC ZAA-293890	三菱自動車 i-MiEV ZAA-HD4W
360 ^{※2}	403 ^{※1}	385 ^{※1}	398 ^{※1}	301 ^{※1}	308 ^{※1}	400 ^{※2}	164 ^{※1}
約12.0	約9(6kW充電)	約9(6kW充電)	約9(6kW充電)	約6(6kW充電)	約10	約13.0	約7
約50	約50(50kW)	約50(50kW)	約50(50kW)	約35	30	約95	約30
4,536,364	3,544,545	3,900,000	4,854,545	4,952,727	4,100,000	9,818,182	2,730,000
320(給電機能:無)	400(給電機能:無)	370(給電機能:無)	396(給電機能:無)	202(給電機能:無)	236(給電機能:有)	400(給電機能:無)	184(給電機能:有)
      							
メーカー名 車 両 名 型 式	普通自動車			普通自動車		普通自動車	
	三菱自動車 ミニキャブ・ミーブ ZAB-U68V	三菱自動車 ミニキャブ・ミーブ ZAB-U68V	三菱自動車 ミニキャブ・ミーブ ZAB-U68V	三菱自動車 ミニキャブ・ミーブ ZAB-U68V	三菱自動車 ミニキャブ・ミーブ ZAB-U68V	三菱自動車 ミニキャブ・ミーブ ZAB-U68V	三菱自動車 ミニキャブ・ミーブ ZAB-U68V
150(16kWh) ^{※1}	約60(40km/h定地走行)	57(JC08類似モード(max.60km/h))	41(60km/h定地走行テスト値)	87(30km/h定地走行テスト値)	43(60km/h定地走行テスト値)	43(30km/h定地走行テスト値)	29(30km/h定地走行テスト値)
約7	-	-	-	-	-	-	-
約35	(100V)最大約6	(100V)約6	(100V)約6(車載プラグ使用)/約4 ^{※5}	(100V)約4 ^{※5}	(100V)約4 ^{※5}	(100V)約6	(100V)約3
2,230,000	1,395,000	813,889	729,500	570,000	570,000	240,000	236,000
170(給電機能:有)	60	200	111	60	89	33	26
      							

●一充電走行距離について ※1 JC08モード:定められた試験条件の値 ※2 WLTCモード:国際調和排出ガス・燃費試験サイクル ※3 欧州国際調和排出ガス・燃費サイクル(WLTP) / ●充電時間について ※4 テスラスーパーチャージャーにおける測定値(50%充電) ※5 専用充電器使用

プラグインハイブリッド自動車 PHEV (Plug-in Hybrid Electric Vehicle)

メーカー名 車 両 名 型 式	普通自動車・小型自動車			普通自動車・小型自動車			普通自動車・小型自動車		
	トヨタ自動車 プリウスPHV 6LA-ZVW52	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	
EV走行換算距離	60.0 ^{※2}	95.0 ^{※2}	49.1 ^{※2}	58 ^{※2}	54 ^{※2}	50.4 ^{※2}	43.9 ^{※2}	43.9 ^{※2}	
充電時間	普通充電(200V) 時間 急速充電(80%充電) 分	約2.33 約20(オプション設定)	約5.5 (非対応)	約3.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約4.0~6.0 (非対応)	約3.5 (非対応)	
メーカー希望小売価格(税抜)	円	3,286,364	4,263,636	4,981,818	5,609,091	7,636,364	10,645,455	7,072,727	
補助金交付額	千円	220(給電機能:有)	220(給電機能:有)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	
      									
普通自動車・小型自動車									
メーカー名 車 両 名 型 式	トヨタ自動車 プリウスPHV 6LA-ZVW52	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	
EV走行換算距離	60.0 ^{※2}	95.0 ^{※2}	49.1 ^{※2}	58 ^{※2}	54 ^{※2}	50.4 ^{※2}	43.9 ^{※2}	43.9 ^{※2}	
充電時間	普通充電(200V) 時間 急速充電(80%充電) 分	約2.33 約20(オプション設定)	約5.5 (非対応)	約3.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約4.0~6.0 (非対応)	約3.5 (非対応)	
メーカー希望小売価格(税抜)	円	3,286,364	4,263,636	4,981,818	5,609,091	7,636,364	10,645,455	7,072,727	
補助金交付額	千円	220(給電機能:有)	220(給電機能:有)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	
      									
普通自動車・小型自動車									
メーカー名 車 両 名 型 式	トヨタ自動車 プリウスPHV 6LA-ZVW52	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	
EV走行換算距離	60.0 ^{※2}	95.0 ^{※2}	49.1 ^{※2}	58 ^{※2}	54 ^{※2}	50.4 ^{※2}	43.9 ^{※2}	43.9 ^{※2}	
充電時間	普通充電(200V) 時間 急速充電(80%充電) 分	約2.33 約20(オプション設定)	約5.5 (非対応)	約3.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約4.0~6.0 (非対応)	約3.5 (非対応)	
メーカー希望小売価格(税抜)	円	3,286,364	4,263,636	4,981,818	5,609,091	7,636,364	10,645,455	7,072,727	
補助金交付額	千円	220(給電機能:有)	220(給電機能:有)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	
      									
普通自動車・小型自動車									
メーカー名 車 両 名 型 式	トヨタ自動車 プリウスPHV 6LA-ZVW52	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	
EV走行換算距離	60.0 ^{※2}	95.0 ^{※2}	49.1 ^{※2}	58 ^{※2}	54 ^{※2}	50.4 ^{※2}	43.9 ^{※2}	43.9 ^{※2}	
充電時間	普通充電(200V) 時間 急速充電(80%充電) 分	約2.33 約20(オプション設定)	約5.5 (非対応)	約3.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約4.0~6.0 (非対応)	約3.5 (非対応)	
メーカー希望小売価格(税抜)	円	3,286,364	4,263,636	4,981,818	5,609,091	7,636,364	10,645,455	7,072,727	
補助金交付額	千円	220(給電機能:有)	220(給電機能:有)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	
      									
普通自動車・小型自動車									
メーカー名 車 両 名 型 式	トヨタ自動車 プリウスPHV 6LA-ZVW52	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	
EV走行換算距離	60.0 ^{※2}	95.0 ^{※2}	49.1 ^{※2}	58 ^{※2}	54 ^{※2}	50.4 ^{※2}	43.9 ^{※2}	43.9 ^{※2}	
充電時間	普通充電(200V) 時間 急速充電(80%充電) 分	約2.33 約20(オプション設定)	約5.5 (非対応)	約3.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約4.0~6.0 (非対応)	約3.5 (非対応)	
メーカー希望小売価格(税抜)	円	3,286,364	4,263,636	4,981,818	5,609,091	7,636,364	10,645,455	7,072,727	
補助金交付額	千円	220(給電機能:有)	220(給電機能:有)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	
      									
普通自動車・小型自動車									
メーカー名 車 両 名 型 式	トヨタ自動車 プリウスPHV 6LA-ZVW52	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	
EV走行換算距離	60.0 ^{※2}	95.0 ^{※2}	49.1 ^{※2}	58 ^{※2}	54 ^{※2}	50.4 ^{※2}	43.9 ^{※2}	43.9 ^{※2}	
充電時間	普通充電(200V) 時間 急速充電(80%充電) 分	約2.33 約20(オプション設定)	約5.5 (非対応)	約3.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約4.0~6.0 (非対応)	約3.5 (非対応)	
メーカー希望小売価格(税抜)	円	3,286,364	4,263,636	4,981,818	5,609,091	7,636,364	10,645,455	7,072,727	
補助金交付額	千円	220(給電機能:有)	220(給電機能:有)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	
      									
普通自動車・小型自動車									
メーカー名 車 両 名 型 式	トヨタ自動車 プリウスPHV 6LA-ZVW52	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	
EV走行換算距離	60.0 ^{※2}	95.0 ^{※2}	49.1 ^{※2}	58 ^{※2}	54 ^{※2}	50.4 ^{※2}	43.9 ^{※2}	43.9 ^{※2}	
充電時間	普通充電(200V) 時間 急速充電(80%充電) 分	約2.33 約20(オプション設定)	約5.5 (非対応)	約3.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約4.0~6.0 (非対応)	約3.5 (非対応)	
メーカー希望小売価格(税抜)	円	3,286,364	4,263,636	4,981,818	5,609,091	7,636,364	10,645,455	7,072,727	
補助金交付額	千円	220(給電機能:有)	220(給電機能:有)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	
      									
普通自動車・小型自動車									
メーカー名 車 両 名 型 式	トヨタ自動車 プリウスPHV 6LA-ZVW52	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	
EV走行換算距離	60.0 ^{※2}	95.0 ^{※2}	49.1 ^{※2}	58 ^{※2}	54 ^{※2}	50.4 ^{※2}	43.9 ^{※2}	43.9 ^{※2}	
充電時間	普通充電(200V) 時間 急速充電(80%充電) 分	約2.33 約20(オプション設定)	約5.5 (非対応)	約3.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約4.0~6.0 (非対応)	約3.5 (非対応)	
メーカー希望小売価格(税抜)	円	3,286,364	4,263,636	4,981,818	5,609,091	7,636,364	10,645,455	7,072,727	
補助金交付額	千円	220(給電機能:有)	220(給電機能:有)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	
      									
普通自動車・小型自動車									
メーカー名 車 両 名 型 式	トヨタ自動車 プリウスPHV 6LA-ZVW52	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	
EV走行換算距離	60.0 ^{※2}	95.0 ^{※2}	49.1 ^{※2}	58 ^{※2}	54 ^{※2}	50.4 ^{※2}	43.9 ^{※2}	43.9 ^{※2}	
充電時間	普通充電(200V) 時間 急速充電(80%充電) 分	約2.33 約20(オプション設定)	約5.5 (非対応)	約3.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約4.0~6.0 (非対応)	約3.5 (非対応)	
メーカー希望小売価格(税抜)	円	3,286,364	4,263,636	4,981,818	5,609,091	7,636,364	10,645,455	7,072,727	
補助金交付額	千円	220(給電機能:有)	220(給電機能:有)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	
      									
普通自動車・小型自動車									
メーカー名 車 両 名 型 式	トヨタ自動車 プリウスPHV 6LA-ZVW52	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	
EV走行換算距離	60.0 ^{※2}	95.0 ^{※2}	49.1 ^{※2}	58 ^{※2}	54 ^{※2}	50.4 ^{※2}	43.9 ^{※2}	43.9 ^{※2}	
充電時間	普通充電(200V) 時間 急速充電(80%充電) 分	約2.33 約20(オプション設定)	約5.5 (非対応)	約3.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約4.0~6.0 (非対応)	約3.5 (非対応)	
メーカー希望小売価格(税抜)	円	3,286,364	4,263,636	4,981,818	5,609,091	7,636,364	10,645,455	7,072,727	
補助金交付額	千円	220(給電機能:有)	220(給電機能:有)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	
      									
普通自動車・小型自動車									
メーカー名 車 両 名 型 式	トヨタ自動車 プリウスPHV 6LA-ZVW52	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	
EV走行換算距離	60.0 ^{※2}	95.0 ^{※2}	49.1 ^{※2}	58 ^{※2}	54 ^{※2}	50.4 ^{※2}	43.9 ^{※2}	43.9 ^{※2}	
充電時間	普通充電(200V) 時間 急速充電(80%充電) 分	約2.33 約20(オプション設定)	約5.5 (非対応)	約3.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約4.0~6.0 (非対応)	約3.5 (非対応)	
メーカー希望小売価格(税抜)	円	3,286,364	4,263,636	4,981,818	5,609,091	7,636,364	10,645,455	7,072,727	
補助金交付額	千円	220(給電機能:有)	220(給電機能:有)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	
      									
普通自動車・小型自動車									
メーカー名 車 両 名 型 式	トヨタ自動車 プリウスPHV 6LA-ZVW52	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	
EV走行換算距離	60.0 ^{※2}	95.0 ^{※2}	49.1 ^{※2}	58 ^{※2}	54 ^{※2}	50.4 ^{※2}	43.9 ^{※2}	43.9 ^{※2}	
充電時間	普通充電(200V) 時間 急速充電(80%充電) 分	約2.33 約20(オプション設定)	約5.5 (非対応)	約3.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約4.0~6.0 (非対応)	約3.5 (非対応)	
メーカー希望小売価格(税抜)	円	3,286,364	4,263,636	4,981,818	5,609,091	7,636,364	10,645,455	7,072,727	
補助金交付額	千円	220(給電機能:有)	220(給電機能:有)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	200(給電機能:無)	
      									
普通自動車・小型自動車									
メーカー名 車 両 名 型 式	トヨタ自動車 プリウスPHV 6LA-ZVW52	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	トヨタ自動車 RAV4 PHV 6LA-AXAP54	
EV走行換算距離	60.0 ^{※2}	95.0 ^{※2}	49.1 ^{※2}	58 ^{※2}	54 ^{※2}	50.4 ^{※2}	43.9 ^{※2}	43.9 ^{※2}	
充電時間	普通充電(200V) 時間 急速充電(80%充電) 分	約2.33 約20(オプション設定)	約5.5 (非対応)	約3.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約3.0~5.0 (非対応)	約4.0~6.0 (非対応)	約3.5 (非対応)	
メーカー希望小売価格(税抜)	円	3,286,364	4,263,636						

クリーンエネルギー自動車導入事業費補助金 (CEV 補助金)

補助金を受けて 購入しやすく

BEV、PHEV、FCEV 等クリーンエネルギー自動車 (CEV) の購入負担を軽減するため、公的資金を財源として購入費用の一部を補助します。

▶ 詳細はセンターのホームページをご覧ください

CEV

※CEV:「クリーンエネルギー自動車」の略

● 補助金額は、車種・グレードごとに「定額 (千円単位)」です。

(参考) 補助金額算定方法

補助金額は、クリーンエネルギー自動車の区分ごとに定められた方法で算定します。

但し、補助金額の範囲は、クリーンエネルギー自動車の区分ごとに定める上限額以内で、また、補助金額の算出結果が15千円未満となる車両には補助金交付はありません。

電気自動車 (除く側車付二輪自動車・原動機付自転車、ミニカー)

- 補助金額は、一充電走行距離に応じて算定されます。
- 給電機能が標準装備、又はメーカーオプション設定で装備した車両は、上限額にかかわらず一律で20千円の増額とする。

<普通自動車 (3ナンバー車)>

$$\text{補助金額} = \text{一充電走行距離当たりの補助単価 (2千円/km)} \times (\text{一充電走行距離} - 200)$$

<普通自動車 (3ナンバー車以外)・小型自動車・軽自動車>

$$\text{補助金額} = \text{一充電走行距離当たりの補助単価 (1千円/km)} \times \text{一充電走行距離}$$

プラグインハイブリッド自動車 (EV走行換算距離が40km以上の車両に限りです)

- 補助金額は、一律200千円です。
- 給電機能が標準装備、又はメーカーオプション設定で装備した車両は、上限額にかかわらず一律で20千円の増額とする。

● クリーンエネルギー自動車の区分ごとの補助金上限額

クリーンエネルギー自動車の種類	補助金上限額
○ 電気自動車 (除く側車付二輪自動車、原動機付自転車)	400千円
○ プラグインハイブリッド自動車	200千円
○ 燃料電池自動車	2,250千円
○ クリーンディーゼル自動車	150千円
○ 電気自動車 (側車付二輪自動車、第一種原動機付自転車)	60千円
○ 電気自動車 (第二種原動機付自転車)	120千円
○ 電気自動車 (ミニカー) 一般使用	200千円
○ 電気自動車 (ミニカー) カーシェアリング	300千円

燃料電池自動車

クリーンディーゼル自動車

電気自動車 (側車付二輪自動車・原動機付自転車)

- 補助金額は、クリーンエネルギー自動車の車両本体価格 (定価) と同種・同格のガソリン自動車の車両本体価格 (定価) 等との差額を基準に算定されます。
- 燃料電池自動車において、給電機能が標準装備又はメーカーオプション設定で装備した車両は、上限額にかかわらず一律で20千円の増額とする。

$$\text{補助金額} = (\text{A 車両本体価格} - \text{B 基準額}) \times \text{C 補助率}$$

A 車両本体価格	メーカー希望小売価格 (いわゆる定価) で、消費税抜きの価格。
B 基準額	・クリーンエネルギー自動車と同種・同格のガソリン自動車 (ベース車両) の価格 ・さらに、クリーンディーゼル自動車については、一定年数分の燃料代等のランニングコスト削減想定分を加えます。
C 補助率	・補助すべき比率を意味し、クリーンエネルギー自動車の区分ごとに異なります。 燃料電池自動車 (2/3) クリーンディーゼル自動車 (1/15) 側車付二輪自動車 (1/4) 原動機付自転車 (1/4)

電気自動車 (ミニカー)

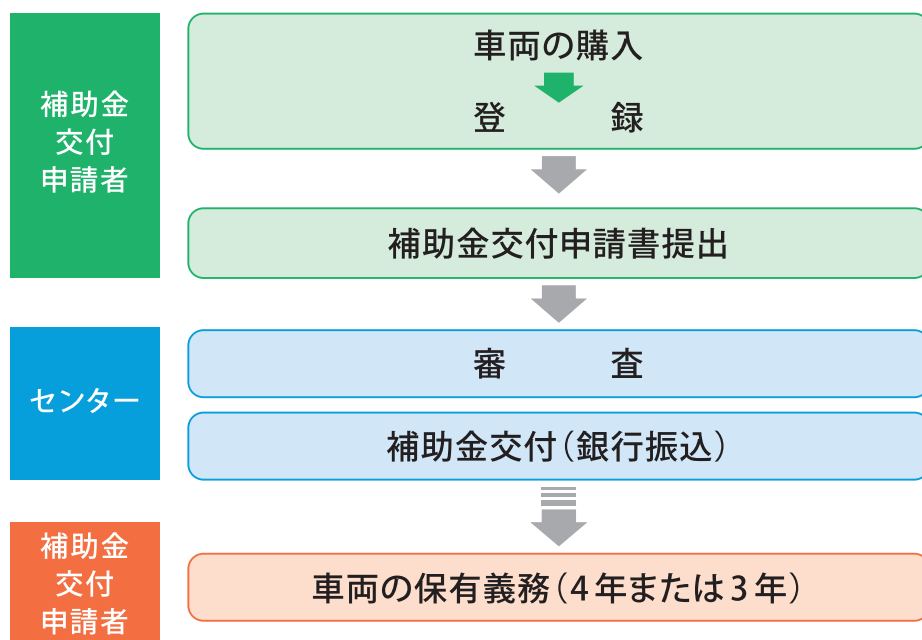
- 補助金額は、一般使用は一律200千円、カーシェアリング等のサービスユースは一律300千円です。

補助金を 受けるには

補助金交付申請書をセンターに提出していただきます。

申請方法の詳細については、センターのホームページで確認いただくとともに、車両を購入された自動車販売会社等にご相談ください。

● 補助金交付申請の流れ



● 令和2年度事業における補助金交付申請関係の期限

車両の登録 (軽自動車等は届出)	2020年2月22日～2021年2月19日までに登録した車両であること
クリーンエネルギー自動車補助金交付申請書の提出	2021年3月1日までにセンターに提出すること (必着)

(注) 予算残額の状況によっては、募集期間を短縮することがあります。

(注) 補助金の交付は車両ごとに1回限りです。

● 車両の購入形態別の補助金交付申請者

購入形態	補助金交付申請者
① 自動車販売会社から直接購入	車両購入者
② リース車の貸与	リース会社
③ 所有権留保付ローンで購入	車両購入者

(注) 車両購入者になれるのは、個人、地方公共団体、企業等の法人です。

補助金を 受けたら

- 補助金を受けた車両は、定められた期間 (4年または3年) は保有することが義務付けられます。
- 定められた期間内にやむを得ず、売却等の処分をする場合は、処分前にセンターに届出が必要です。また、補助金の一部返納が発生します。

(注) センターでは、補助金を交付した車両の保有状況を定期的に調査しています。

センターに届出せずに、処分したことが判明した場合は、補助金の全額返納を求めることがあります。

日本全国に広がる充電インフラ

充電スポット

全国約1万8千箇所に設置 ガソリンスタンドの約6割に匹敵

国の補助金制度の後押しもあり、全国の充電スポット数が急速に拡大。道の駅や高速道路のSA・PAといった施設のほか、ショッピングモールやスーパーマーケット、宿泊施設などにも多く設置されています。宿泊中や買い物ついでなど、駐車時間を有効活用して充電する方も増えています。



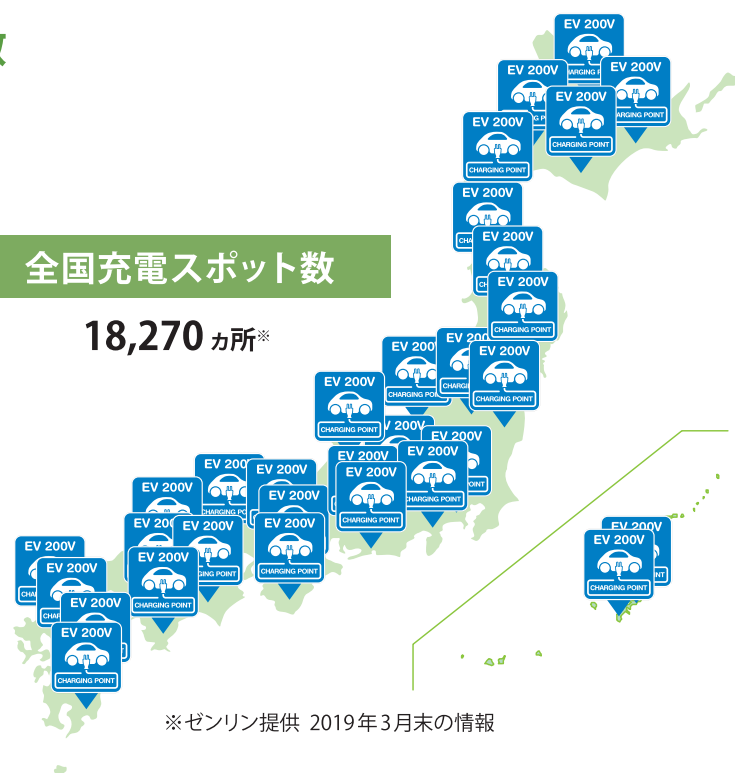
全国規模の充電ネットワークを構築したコンビニも。



充電器に記載された手順に沿って充電。安全設計で操作も簡単。急速充電器なら、30~60分で80%充電が可能。

全国充電スポット数

18,270カ所※



※ゼンリン提供 2019年3月末の情報

充電スポットが確認できます！

右記のサイトにて、全国の充電スポットの詳細を閲覧できます。



<https://www.nippon-juden.co.jp>



<https://ev.gogo.gs/>



<https://evsmart.net/>



CHAdeMO

<https://www.chademo.com/>

充電器設置の主な施設



カーディーラー



コンビニエンスストア



商業施設



宿泊施設



道の駅



SA・PA

このマークが目印です！



急速充電器



普通充電器



充電カード

全国約2万1,800基の充電器に対応した充電カード※1

自動車メーカー他各社が充電カードを発行、充電カードは全国のネットワークで連携された充電器で利用できます。※2
基本的に、各社複数の料金プランを設定しており、所有するクルマの車種や使い方に合わせて料金プランの選択が可能です。

【充電カード例】



トヨタ自動車



三菱自動車



日産自動車



NCS(日本充電サービス)

全国ネットワーク連携の充電器は、このステッカーが目印

NCSのネットワークに繋がった充電器には、チャージスルゾウのロゴが入ったステッカーが貼られています。



普通充電器



急速充電器



充電器の認証器に充電カードをかざせば、簡単に充電ができます。

※1 2020年4月現在、NCS充電インフラネットワークに連携された充電器 ※2 NCSが提供するネットワークサービスに加入している充電器で利用可能

災害時における電動車の電源としての活用

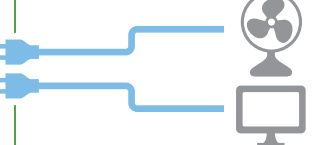
移動する電源としての電動車

これまでの自動車と違い、BEV・PHEVは大容量バッテリーを搭載しており、充電された電気を取り出す機能（外部給電機能）を備え、移動する電源として利用することが可能な車種があります。さらにFCEVも、搭載された燃料電池による発電により電源としての利用が可能な車種があります。

ここ数年、自然災害による比較的長い停電が頻発していることもあり、電動車の電源としての利用が注目されています。電動車を電源として利用する「外部給電機能」の種類とその概要は以下表のとおりです。

電動車の外部給電機能の種類

電動車から外部に給電する方法は大別すると、①車内に備えられた100V電源用コンセントを用いて給電する方法と、車の給電端子に特定の機器（②可搬型給電器、③V2H充放電設備）を接続して給電する方法があります。

給電方法	電源	給電器	その他	最大出力	備考
① 100V電源用コンセントから給電	 100V電源用コンセント			AC100V 1.5kW	・車本体のみで給電可 ・設置・配線工事不要 ・出力が比較的小さい ・BEV, PHEV, FCEV, HEV (メーカーオプション等により、1.5kW100V電源用コンセントを持つ車) が対応可能
② 給電端子から給電 可搬型給電器を利用 (BEV・PHEVの場合はCHAdemo急速充電端子を給電に共有)	 給電端子 (CHAdemo)	可搬型給電器		AC100/ 200V 1.5~9kW (機器による)	・可搬型給電器が必要 ・可搬型でどこでも給電可 ・設置・配線工事不要 ・給電端子を持つBEV, PHEV, FCEVが対応可能
③ 給電端子から給電 V2H充放電設備を利用 (BEV・PHEVの場合はCHAdemo急速充電端子を給電に共有)	 給電端子 (CHAdemo)	V2H充放電設備	 (本接続は一例です)	AC100/ 200V 3~9kW (機器による)	・V2H充放電設備が必要 ・建物への直接給電可 ・設置・配線工事必要 ・給電端子を持つBEV, PHEV, FCEVが一定の条件下で対応可能

(参考) 給電端子から給電する場合に必要な設備

可搬型 給電器の例	メーカー名	豊田自動織機	ニチコン	本田技研工業	三菱自動車
	形式				
	容量 コンセント電圧×数	EVPS-L1 9000VA AC 100V×6	VPS-4C1A 4500W AC 100V×3	EBHJ 9000VA AC 100V×6、200V×1	MZ604775 1500W AC 100V×1
V2H 充放電設備の例	メーカー名	ニチコン	東光高岳	三菱電機	デンソー
	形式				
	出力	VCG-666CN7 6kW (系統連系時) 6kVA (自立運転時)	CFD1-B-V2H1 3kW	EVP-SS60B3-M7/Y7/Y7W 6kW (系統連系時) 6kVA (自立運転時)	DNEVC-D6075 6kW (系統連系時) 6kVA (自立運転時)
避難所等で使用が 想定される 電気製品 (例)	消費電力1500W以下で動かすことが可能な電気製品 (一例)				
	 ※立ち上がり時等に瞬間的に多くの電力を消費する場合等に使用できない/接続できないケースがあります ※電力は全て単相				

令和元年房総半島台風の災害時には、自動車メーカーや電力会社等が電動車と「可搬型給電器」を被災地に持ち込んで、公民館や老人ホーム等への電気供給支援を行いました。このような事例が広く知られるようになったことから、電動車は、環境負荷低減に貢献するという環境価値だけでなく、非常時のバックアップ電源としての電気供給等への貢献も期待されています。

こうした社会的な要請に応えるため、経済産業省並びに次世代自動車振興センターが2019年7月に立ち上げた「電動車活用社会推進協議会」において、災害時における電動車の活用促進に向けた議論が実施され、「災害時における電動車の活用促進マニュアル」が公開されています。

災害時における自治体の役割は多岐にわたります。地元企業等が、電動車を利用した非常用電源確保の支援体制を自治体と構築すれば、災害時の自治体の負荷が軽減され、地域全体のレジリエンス※向上が図れることとなり、また、これらの取り組みとの相乗効果により、電動車の普及がますます進むことが期待されます。

※レジリエンス：回復力、復元力
参考資料：次世代自動車振興センター WEB サイト：http://www.cev-pc.or.jp/xev_kyougikai/activity/
電動車活用社会推進協議会「災害時における電動車の活用促進マニュアル」(2020年7月)



さまざまな環境・シーンで活躍する充電器



船舶対応



フェリーに充電器が設置されている例も既にあります。海上を移動中に充電でき、到着時には満充電！

塩害地対応



寒冷地や海岸付近の塩害地にも対応します。様々な環境・条件で充電設備が設置されています。

寒冷地対応



立体駐車場対応



駐車中に充電できる立体駐車場も増えています。パレット式の立体駐車場に対応した充電システムもあります。

移動式



電欠等の緊急時に対応できます。充電器が無い場所でのEVラリー等のイベントで利用している例もあります。

自動販売機連携型



自動販売機にお金を投入して充電することができます。

複数充電器のデマンドコントロール



複数の充電器の充電を制御して、電気のピーク（デマンド）をコントロールするシステムです。充電器を複数設置した場合の契約電力を抑えることができます。

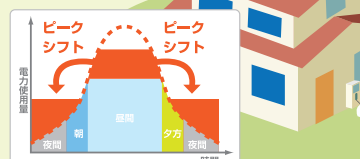
認証・課金システム



現金課金、IC認証課金等、様々な課金システムが導入されています。異なるICカードによる認証システムの共通化も進んでいます。

さらに広がる充電器の利用シーン

V2H(ビークル・ツー・ホーム) + デマンドコントロール



V2Hとは「自動車から家庭へ電気を送る」機能です。V2H対応の充電器を使えば、停電時等に電気自動車から電気を送ることができます。また、充電・放電をコントロールすることにより、電力のデマンドコントロールも可能です。

水素インフラ

水素ステーション

4 大都市圏とそれらを結ぶ幹線沿いを中心に水素ステーション整備拡大中

燃料電池自動車（FCEV）の燃料を補給するための水素供給設備（水素ステーション）は、「首都圏」「中京圏」「関西圏」「北部九州圏」の四大都市圏と、四大都市圏を結ぶ幹線沿いを中心として整備が進められています。



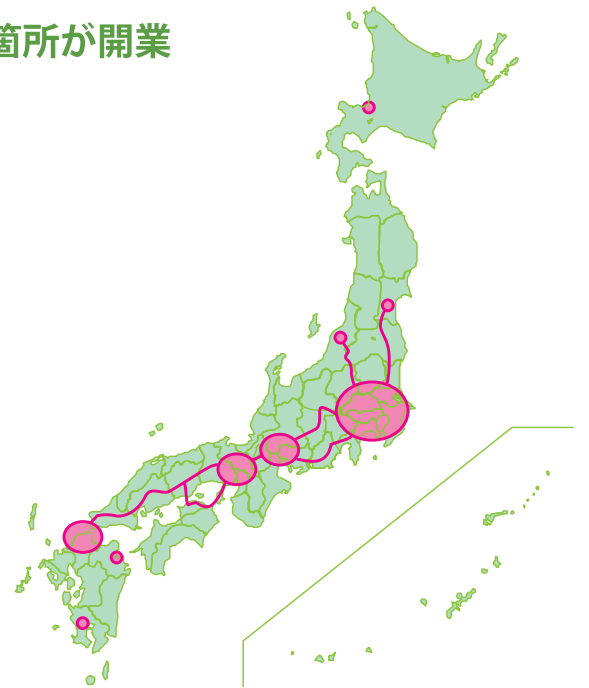
燃料電池自動車普及に向けた水素ステーションの整備

4 大都市圏を中心に 135 箇所が開業

水素ステーションの開業数

首都圏	53箇所
中京圏	37箇所
関西圏	16箇所
北部九州圏	13箇所
その他	16箇所

※2020年10月現在
燃料電池自動車新規需要創出活動
補助の交付決定箇所



水素ステーションの種類

現在日本で商業ステーションとして運用されている水素ステーションは、街中のガソリンスタンドと同様の「定置式」とトレーラーで移動できる「移動式」に分けられます。さらに、定置式水素ステーションは、水素ステーションで水素を製造する「オンサイト方式」、外で製造された水素を水素ステーションに輸送する「オフサイト方式」の2つに分けられます。

移動式水素ステーションは、1つの設備により、（決められた）複数の場所で効率的に運営することが出来ますので、燃料電池自動車が未だ普及の過渡期である現状に適した方式と考えられています。

定置式水素ステーション

オンサイト方式



都市ガス・LPガス等の燃料を使って、「ステーション内で水素を製造」する方式。

オフサイト方式



製油所や化学工場等で製造された水素を「ステーションに運んでくる」方式。

移動式水素ステーション



大型のトレーラーに水素供給設備を積んで、移動が可能な方式。複数の場所で運営が可能。

FCEV等の導入シナリオ

2017年に発表された政府の「水素基本戦略」において、2020年度までに160カ所程度、2025年度までに320カ所程度の整備目標が掲げられています。合わせて、FCEVの台数も2020年に4万台程度、2025年までに20万台程度、2030年までに80万台程度を目指すことも示されました。

